

会員各位

公益社団法人 日本精神保健福祉士協会 鹿児島県支部
一般社団法人 鹿児島県精神保健福祉士協会
支部長・代表理事 大津 敬

令和6年度 年次総会及び第1回研修会について（ご案内）

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より県支部及び県協会の運営につきまして、ご協力いただきありがとうございます。

さて、令和6年度年次総会及び第1回研修会について、下記のとおり開催します。

参加をご希望の方は、6月1日（土）までにメールにてお申込みください。

年次総会を欠席される方は、別紙委任状の提出を6月1日（土）までをお願いいたします。

※今年度からの入会者、非会員及び学生の方は、研修会からの出席となります。

- 1 日時 令和6年6月8日（土）13：30～ 17：15（受付13：00～）
- 2 場所等 鹿児島市精神保健福祉交流センター（はーとぱーく）及びZoomにて実施
- 3 内容
 - ① 13：30～ 14：00 公益社団法人日本精神保健福祉士協会鹿児島県支部総会
 - ② 14：00～ 15：00 一般社団法人鹿児島県精神保健福祉士協会総会
 - ③ 15：15～ 17：15 第1回研修会
テーマ：「神出病院事件へ対応した精神保健福祉士としての取り組み」
講師：北岡 祐子 氏 一般社団法人 兵庫県精神保健福祉士協会 会長

講師プロフィール 北岡 祐子 氏

医療法人尚生会 就労移行支援事業所（創）シー・エー・シー 所長

精神保健福祉士 一般社団法人兵庫県精神保健福祉士協会 会長

【著作】

- ・「暮らす・働く・日々がSST」前田ケイ・安西信雄編『本人・加須のためのSST実践ガイド ころの科学』日本評論社
- ・「職場開拓と職場定着支援—精神障害をもつ方の一般就労を実現するために—」『精神科臨床サービス第9巻2号』星和書店
- ・「就労移行支援事業所における支援の実際」『新版 就業支援ハンドブック』独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
- ・「精神・発達障害者雇用支援ガイドブック」一般社団法人兵庫県雇用開発協会 編集委員
- ・「仕事だいじょうぶの本—職場の人と安心してコミュニケーションできるSSTレッスンBOOK」

- 4 定員 会場 30名、オンライン 60名
（※①②総会は、会員のみ参加となります。
※③研修会については、定員を超過した場合、一般社団法人鹿児島県精神保健福祉士協会の方を優先とさせていただきます）
- 5 申込 ・申込は、以下メールアドレスに必要事項をお送りください。
（①氏名 ②所属 ③会員／非会員 ④当日の連絡先 ⑤総会／研修の出席の有無、
※出席の場合は受講方法〈会場・オンライン〉を記載 ⑥懇親会参加の有無）

申込先メール：kenshu-psw@kagoshimapsw.or.jp

- ・申込時のメールアドレスに、ZoomのURLや当日資料等をお送りいたします。
スマートフォンのみでしか閲覧できないメールアドレスでお申込みいただきますと、後日送信予定の添付資料が閲覧できない場合があります。パソコンでも受信・閲覧することのできるメールアドレスでのお申し込みをお勧めいたします。

・年次総会を欠席の場合は、6月1日(土)まで委任状をメールもしくはFAXにて提出をお願いいたします。

6 研修参加費 会員：無料 非会員：1000円 学生：500円

※非会員・学生の方へは、申込締め切り後に、受講決定と参加費振込先をお知らせいたします。

※当協会への入会をご希望の方は、申込期日までに入会手続き／初年度年会費振込をお済ませ下さい。手続き方法は、ホームページをご確認ください。

ホームページ：<http://www.kagoshimapsw.or.jp/>

*ホームページ入会案内→



7 懇親会 場 所：鹿児島中央駅付近

会 費：5000円程度 ※総会・研修会受付にて集金し、場所をご案内いたします。

* (キャンセルは、前日13時までに事務局へ電話で連絡をお願いいたします。
当日のキャンセルの場合、会費をご負担いただく場合があります。)

8 その他 駐車場には限りがございます。できるだけ公共の交通機関をご利用下さい。

また、後日、総会資料を皆様に送付いたします。提案事項をご確認ください。

問い合わせ先

一般社団法人鹿児島県精神保健福祉士協会事務局

〒890-0082 鹿児島市紫原4丁目4番2 3-AB

TEL : [080-9064-4462](tel:080-9064-4462) FAX:099-833-3168

担当：荒堀 瑞佳(勤務先：鹿児島市精神保健福祉交流センター [TEL:099-214-3352](tel:099-214-3352))

手島 さつき



一般社団法人 鹿児島県
精神保健福祉士協会
Association of Psychiatric Social Workers